

令和7年度事業計画

経営方針 岩手県に住所を有する者の子女で、有能な素質を有しながら経済的理由により高等学校(中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。)及び専修学校の高等課程の修学が困難な者及び高等学校等に在学する生徒であって、大学等(大学、短期大学、高等専門学校(4・5年生)、専修学校及び各種学校をいう。)への進学に意欲があるものの経済的な理由により進学に必要な学資の支弁が困難な者に対し、学資の貸与その他育英奨学上必要な業務を行い、もって社会有用な人材を育成する。

<タイプB> 公益事業(1)

1 奨学金の貸与 令和7年4月～令和8年3月

単位:千円

種類 区分	タイプB 一般貸与奨学生															合計			
	人員	貸与月額	金額	人員	貸与月額	金額	人員	貸与月額	金額	人員	貸与月額	金額	人員	貸与月額	金額	入学一時金	人員	金額	
令和5年度分	1	15	180	3	20	720		25	0	2	30	720	6	35	2,520		12	4,140	
令和6年度分	1	15	180	1	20	240		25	0	2	30	720		35	0		4	1,140	
令和7年度分		15	0	2	20	480	1	25	300	2	30	720	3	35	1,260	6	1,050	8	3,810
合計	2		360	6		1,440	1		300	6		2,160	9		3,780	6	1,050	24	9,090

注: 令和7年度の予約採用は、募集人数200名程度に対し8名採用予定。

2 寄附金の募集 令和7年6月～令和8年3月 寄附金目標額 5,500千円

3 奨学生の募集 令和7年9月～令和8年1月 令和8年予約採用奨学生募集 募集人数の上限200名。

進路の確定時期を考慮し、募集期間を10月までから1月までと後ろ倒しに変更する。
⇒選考委員会の開催を11月から1月に変更する。

4 適格認定 令和8年2月～3月 学業成績・生活状況報告書の提出により、激励等を行う。

<タイプA> 公益事業(2)

1 奨学金の貸与 令和7年4月～令和8年3月

単位:千円

種別 区分	タイプA 高校奨学事業(旧日本育英会移管)													
	国・公立自宅			国・公立自宅外			私立自宅			私立自宅外			合計	
	人員	貸与月額	金額	人員	貸与月額	金額	人員	貸与月額	金額	人員	貸与月額	金額	人員	金額
継続者(令和3年度)		18	0		23	0	4	30	1,440	1	35	420	5	1,860
継続者(令和4年度)		18	0		23	0	2	30	720	3	35	1,260	5	1,980
継続者(令和5年度)	15	18	3,240	1	23	276	10	30	3,600	8	35	3,360	34	10,476
継続者(令和6年度)	18	18	3,888	1	23	276	24	30	8,640	8	35	3,360	51	16,164
小計	33		7,128	2		552	40		14,400	20		8,400	95	30,480
予約採用予定者(令和7年度)	1	18	216		23	0		30	0	1	35	420	2	636
在学採用予定者(令和7年度)	173	18	37,368	10	23	2,760	210	30	75,600	105	35	44,100	498	159,828
小計	174		37,584	10		2,760	210		75,600	106		44,520	500	160,464
合計	207		44,712	12		3,312	250		90,000	126		52,920	595	190,944

注1) 令和7年度予約採用は、募集人数200名程度に対し2名採用予定。

注2) 令和7年度採用は、予約採用を含めた募集人数500人を基に算出した。

2 奨学生の募集 令和7年4月～5月 在学採用奨学生募集 人数500名程度で募集予定。

令和7年4月～令和8年1月 緊急採用奨学生募集 20名見込む。

令和7年9月～令和8年1月 令和8年予約採用奨学生募集 募集人数の上限200名。

進路の確定時期を考慮し、募集期間を10月までから1月までと後ろ倒しに変更する。
⇒選考委員会の開催を11月から1月に変更する。

3 適格認定 令和8年2月～3月 奨学金継続願の提出により、激励等を行う。

<タイプC> 公益事業(2)

1 奨学金の貸与 令和7年4月～令和8年3月

単位:千円

種別 区分	タイプC 東日本大震災津波特例													
	国・公立自宅			国・公立自宅外			私立自宅			私立自宅外			合計	
	人員	貸与月額	金額	人員	貸与月額	金額	人員	貸与月額	金額	人員	貸与月額	金額	人員	金額
継続者 (令和5年度)	6	18	1,296		23	0	3	30	1,080		35	0	9	2,376
継続者 (令和6年度)	9	18	1,944	1	23	276	3	30	1,080	6	35	2,520	19	5,820
小計	15		3,240	1		276	6		2,160	6		2,520	28	8,196
採用予定者 (令和7年度)	15	18	3,240	1	23	276	3	30	1,080	1	35	420	20	5,016
小計	15		3,240	1		276	3		1,080	1		420	20	5,016
合計	30		6,480	2		552	9		3,240	7		2,940	48	13,212

注1) 令和7年度採用は、R4～R6年度の貸与実績(伸び率)を考慮した貸与者数48人(県補助金算定ベース)を基に算出した。

2 奨学生の募集 令和7年4月～10月 採用予定者数の制限なし。

3 適格認定 令和8年2月～3月 奨学金継続願の提出により、状況確認を行う。

<タイプD> 公益事業(2)

1 奨学金の貸与 令和8年3月

単位:千円

種別 区分	タイプD 大学等進学支援		
	高校2年生3月期に一括貸与		
	人員	貸与額	金額
採用予定者 (令和7年度)	40	150	6,000
合計	40	150	6,000

2 奨学生の募集 令和7年9月～令和8年1月 人数40名程度で募集予定。

進路の確定時期を考慮し、募集期間を10月までから1月までと後ろ倒しに変更する。
⇒選考委員会の開催を11月から1月に変更する。